

魅力ある高校生にインタビュー



# 明日へ ジャンプ

No.180

## スカイランニングを始めた 時からの目標の舞台へ

四ツ葉学園中等教育学校 5年 <sup>くさか たいぞう</sup> 日下 泰造 さん



©国際スカイランニング連盟

日下さんは学校の授業や陸上競技部での活動に日々意欲的に取り組む傍ら、スカイランニング競技に打ち込んでいます。

「スカイランニング競技は、傾斜が急な険しい山や超高層ビルを駆け上がるスピードを競う競技です。この競技に出会ったのは、中等2年生の時でした。当時、友人から誘われて出場した山岳レースで山を駆け上がる楽しさを知りました。もっと山を走ることに挑戦したいと思い、スカイランニング競技を始めました」

スカイランニング競技を始めたきっかけを話してくれた日下さん。現在は桐生市の吾妻山を拠点に活動するクラブに所属し、練習を重ねています。日々の練習の成果が実り、ことしの8月にはイタリアで開催された世界選手権への出場を果たしました。

「世界選手権には、昨年開催された全日本ユーススカイランニング選手権大会で優勝できたため、出場することができました。海外の大会に出場するのは初めてだったので、速そうな海外の選手に囲まれた慣れない雰囲気にとて



### プロフィール

くさか・たいぞう

体を動かすことが好きで、休日はスカイランニング競技以外にも野球やスキーなどさまざまなスポーツを楽しむ。山から望む景色や自然豊かな所が好きで、将来は山岳救助隊になって遭難者の救助をしたいと話す。

張りました。それでも、世界大会は競技を始めた頃から目標にしていた舞台だったので、レースを楽しみたいという気持ちで臨みました。結果は入賞できず悔しさが残りましたが、これまで登ったことのないイタリアの山を登り、きれいな景色を見て楽しむことができました」

勉強や陸上競技部での活動と両立しながら練習に取り組み、競技を始めた頃からの目標を達成した日下さんに、これからの目標を聞きました。

「もう一度世界選手権に出場して、今度は入賞を目指したいです。そして、卒業後もスカイランニング競技を続けていきたいと思っています」

10月27日(金)にいせさきFMで放送します ●午前7時54分～ ●午後1時25分～ ●午後5時50分～

## 編集後記

今号では、「図書館F.E.S. TIVAL2023」を掲載しています。図書館は、本の種類が多く、静かで自分の時間に浸ることができる空間が魅力だと思えます。その空間で時間を過ごすことのできる今回のイベントに、私は興味を持ちました。当日イベントには、積極的に参加したいと考えています。

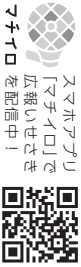
最近の本を読むことが減ってきているので、隙間時間を利用して本を読む回数を少しずつ増やしていきたいと思えます。

(三)

**市税の納期 納期限は10月31日(火)です**  
**市民税・県民税(普通徴収) 3期**  
**国民健康保険税(普通徴収) 4期**

納期限内の納税に協力してください。納期限を過ぎると延滞金が付く場合があります。忘れずに納期限内に納付してください。納付には口座振替が便利です。

問い合わせ 収納課(☎27-2723)



スマホアプリ「マチエロ」で広報いせさきを配信中心に